

平成 27 年 1 月 26 日

ご家族 各位

社会福祉法人博愛会
理事長 安田 明文

インフルエンザ及びノロウィルスの発生について（お詫び）

謹啓

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につき、私どもの不行き届きにより、当法人で発生いたしましたインフルエンザ及びノロウィルスによる感染症で、発症された皆様には多大なる苦痛とご迷惑をお掛けしたことを心より深くお詫び申し上げます。また、ご家族の皆様にも多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを、重ねてお詫び申し上げます。

ノロウィルスによる食中毒は、グループホームみのりの里におきまして、今月 18 日未明に続けざま、あけびユニットご利用者様のうち 5 名と職員 1 名が嘔吐、下痢症状を訴えられたことにより、米子保健所に報告相談をいたしました。時節柄、ノロウィルス感染が疑われることから施設内の消毒等を行いました。その後、2 名のご利用者と職員 3 名、計 11 名が同様の症状を呈したことにより、新聞報道等に有るように鳥取県生活環境局生活安全課の感染経路の調査指導と 23 日から 26 日までの給食業務停止処分となりました。

感染経路等は未だに不明ではありますが、現在はすべての方が体調は復調され穏やかに過ごされています。

また、ご利用の皆様に係るような事態を引き起こし、誠に申し訳ありませんでした。

今後このようなことがないよう、今まで以上に衛生面に配慮し、皆様方に生活していただきますよう、鋭意努力していく所存です。

本来なればお伺いし、経過説明するのが本意ですが、略儀ながら書中をもちましてお詫びと再発防止のお約束を申し上げます。

謹白